



校訓

『自主・創造』
学校教育目標
 『心身ともに健全な生徒の育成』
第43期生徒会スローガン
 『つなぐ ～ここにしかないもの～』



今年度も、授業日数(登校日数)は残すところ20日となってしまいました。わずかに朝夕の陽が長くなっていることにも春の近さを感じます。

それぞれの学年をきっちりとしめくくり、新たな春に向けてほしいと思います。

三ヶ田礼一さん(金メダリスト)講演会

1月31日(金)、PTA進路対策部主催の「進路講演会」が行われました。講師には、1992年アルベルビルオリンピックノルディックスキー複合団体金メダリスト 三ヶ田礼一さん(県教育委員会スポーツ健康課勤務)をお招きしました。



3歳の時からスキーを始めたご自身の豊富な体験をもとに、「夢に向かってあきらめないで努力することが大切」というお話に、生徒は真剣な眼差しで聞いていました。今回は1年生対象でしたが、保護者の方にも参加していただきました。

※ ノルディックスキーの複合種目は、ジャンプとクロスカントリーの両方を行うもので、北欧では「キング・オブ・スキー(スキーの王者)」と讃えられている種目です。

学校保健委員会開催

1月29日(水)夜、第一会議室において学校保健活動推進のための「学校保健委員会」が開催されました。会議には学校医などの学校三師の先生方、PTA役員(三役)、PTA保健体育部の方々と本校職員が参加しました。

最初に、今年度の生徒の健康診断結果等の説明があり、本校の課題となっていたう歯(むし歯)については大きく改善された結果が報告されました。ただ、う歯の未治療者が3年生に多く、受験に向けて心配する声がありま

した。また、一部の肥満傾向が、県・全国と比較しても高くなっていることも課題となりました。

PTA保健体育部の皆さんからは、北陵祭で発表した「インターネットに関する情報モラル」についての分かりやすいプレゼンテーションがありました。

最後に、学校医等の先生方から、インフルエンザの予防も含めてそれぞれの立場から具体的なご助言をいただきました。



SKET委員会 書き損じハガキ集め

生徒会のSKET委員会(委員長 藤島里帆さん)では、1月16日(木)から24日(金)まで、書き間違えたり刷ミスをした年賀ハガキを全校に呼びかけ、634枚のハガキを集めることができました。

この活動は、「ユネスコ世界寺子屋運動」の一つとして行われている活動で、途上国では書き損じハガキ11枚で、1か月子どもを学校に通わせることができるといわれています。

「第3回学習コンクール」終了

生徒会学習委員会(委員長 中村絵里香さん)では、1月31日(金)の終学活の時間に、今年度3回目になる「学習コンクール」を行いました。今回は英単語コンクールで、初回で全学級合格(学級平均90点以上)とはいきませんでした。不合格だった学級も再テストでは見事90点を超えることができました。各学級とも、合格に向けて取り組んだことは素晴らしいことだったと思います。

なお、2年7組は1回目で全員満点でした。
 <コンクールに出題された問題>

(英語を日本語に換える問題)

Thursday spring read
 understand busy

(日本語を英語に換える問題)

1 3 6 日曜日 水曜日 夏 冬
 兄弟 いとこ ~の後に 話す 書く
 練習する 知っている おもしろい

市内連合美術展に 158作品

1月30日(木)から2月3日(月)まで、パルクアベニューカワトク7階において、「盛岡市内中学校連合美術展」が開催されました。本校からも、美術の時間などで制作された158の作品が出展されました。本校の作品には、他校には見られない斬新なものも展示されていました。



中の方におもりを付けて、倒れてもすぐ起き上がるようになっている玩具です。何回転んでも起き上がることから、「無病息災」や「家内安全」の縁起物(えんぎもの)としても重宝がられています。

この起き上がり小法師から連想される言葉が「七転八起(しちてんはつき)」。7回転んでも8回起き上がること、何回転んでも必ず起き上がることを言います。

3年前の大震災で、海外から日本に向けてたくさんの方の励みのメッセージが寄せられました。ある海外の人から「日本は何度となく地震や津波に襲われ、火山や台風から度々災害を受け、世界で唯一被爆し第二次世界大戦にも負けた国。しかし、日本はその度に立ち上がってきた国、小さな国だけど日本は今度も必ず立ち上がると信じています」というメッセージを聞きました。ひたむきさ、助け合う心、秩序ある行動などあらためて日本人のすばらしさが高く評価されているところです。まさに日本は「七転八起」の国なのです。

私たちが生きていく中には、楽しいことや嬉しいことがたくさんありますが、乗り越えなければならない辛いことや苦しいこともあります。学校は、社会に出るための鍛えるところでもありますから、今、辛いことや苦しいことから逃げ回るのは、これからは生きていく上でのたくましい力にはなりません。

「七転八起」を心がけ、今からどんどん「立ち上がる精神」を鍛えていってほしいと思います。

七
転
八
起

ここに清く ☆心の軌跡☆

1月31日(金)、中央高校の先生から、「今朝、中央高校の校門前で、強風でくずかごのゴミが散乱したのに気付いた登校途中の北陵中の生徒さんが、わざわざ戻ってゴミ拾いをしてくださいました。ありがとうございます」というお礼の電話がありました。

校内でも、落ちていたゴミをサッと拾う生徒には「心の美」を感じます。

ここに深く ☆文化の軌跡☆

- ◎ 第42回岩手県小・中・高校書写書道作品コンクール<特別賞> H26. 2.4
(毛筆の部)「岩手県教育委員会教育長賞」
中村 碧さん(2年)
(毛筆の部)「優秀賞」
八木橋 知希くん(1年)
(毛筆の部)「岩手県書写書道教育研究協議会長賞」
小笠原 彩賀さん(1年)

※なお、推薦以下多数入賞しました。

- ◎ 全日本アンサンブルコンテスト第41回東北大会 H26. 2.9(日)、県民会館
クラリネット四重奏 「金賞」
金環八重奏 「銀賞」
- ◎ 盛岡市PTA連合会主催 第33回PTA広報誌コンクール H26. 2.8(日)
「優良賞」

ここに強く ☆スポーツの軌跡☆

- ◎ 岩手県中学校バスケットボール選抜大会 H26.2.8(土)~9(日)、北上市
<女子> 対花巻中 51:79 1回戦惜敗
※花巻中は、準優勝
- ◎ 第65回盛岡市民体育大会スキー競技会 H26.2.9(日)、岩山パークスキー場
(ジャイアントスラローム・中学校男子)
○佐藤大晟くん(2年) 第1位

今回の「四字熟語」

福島県の会津地方に伝わる「起き上がり小法師」という郷土玩具があります。グルマの置物にも見られますが、底面が丸みを帯びて

《2月後半・3月の主な予定》

1. 20(月)~2. 28(金)	3. 3(月)~5(水)
朝読書強化月間	期末大清掃
2. 14(金)~17(月)	7(金) 公立高校学力検査
テスト前部活休止	12(水) 卒業式
17(月)~18(火)	13(木) 修了式
学年末テスト	公立高校合格発表
20(木) 3年生を送る会	15(土) 新入生1日入学
24(月) 2年修学旅行説明会	17(月) 土曜振替
27(木) PTA理事会⑤	24(月) 離任式

ご家庭へのお願い

この冬、ここまでインフルエンザ等による本校における学級閉鎖等はありません。

引き続き、うがい・手洗いなどの予防にご協力をお願いいたします。

(文責; 校長 佐賀)

北陵中ホームページ

<http://www.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=0320002>
または、「盛岡市立北陵中学校ホームページ」でも検索できます。